

raipara-ri ryky(r3)
da 1 “para-rei wie(PrW)”

赤城 茜

2020 年 7 月 26 日

目次

第Ⅰ部	はじめに	2
第Ⅱ部	言語システム	3
1	音韻・音声	3
1.1	母音	3
1.2	子音	3
1.3	促音・撥音	4
1.4	子音そのものの発音	4
2	形態論	5
2.1	Modifier・Supplier	5
2.2	動詞	6
2.3	名詞	6
2.4	形容詞	6
3	統語論	7
3.1	文全体の語順	7
3.2	Modifier・Supplier の語順	7

第Ⅰ部

はじめに

そんなものはない

第 II 部

言語システム

1 音韻・音声

1.1 母音

表 1 母音表

	前舌	後舌
狭	i [i]	y [u]
半狭	e [e] ee [e:]	o [o] oo [o:]
広	a [a] aa [a:]	

1.2 子音

表 2 子音表 (-j 以外)

	両唇音	舌頂音	舌背音	声門音
破裂音	p [p] v [b]	t [t] d [d]	k [k] g [g]	
鼻音	m [m]	n [n]		
ふるえ音		r [r]		
摩擦音		s [s] z [z]		h [h]
接近音	w [v]		j [j]	

表 3 子音表 (-j)

tj [tʃ]	zj [dʒ]	rj [rʲ]	sj [ç]	fj [ɸ]
pj [pʲ]	vj [bʲ]	kj [kʲ]	gj [gʲ]	hj [ç]
mj [mʲ]	nj [nʲ]			

1.3 促音・撥音

子音を重ねると促音になる。例えば rakka のとき発音は /ra.kɪa/ になる。また、撥音に **n**[ɲ] が存在する。

1.4 子音そのものの発音

例えば子音 K や子音 M そのものを発音する（英語で言う「エー、ビー、シー……」）ときは、

- 大文字の場合 *-aa*
- 小文字の場合は *-ea*

を子音につけて発音する。

2 形態論

2.1 Modifier・Supplier

2.1.A Modifier

Modifier (略記: mod^{*1}) は動詞に法・相・態などを追加するものである。Modifier は語の前につく (例. *njy-kyvenai* 「知らない」)。

表 4 主たる Modifier の表

語	意味	用例	備考
dea-	～しなさい (強)	<i>dea-zjavai!</i>	上司が命令するイメージ
rea-	～しなさい (弱)	<i>rea-panjai!</i>	友人を誘うイメージ
fjoa-	～ならば	<i>fjoa-dai-sy re, ...</i>	
kyi-	～している	<i>kyi-monai.</i>	
ro-	過去、～	<i>ro-oreai.</i>	kyi- と併用で「～していた」
ho-	将来、～	<i>ho-derai.</i>	

2.1.B Supplier

Supplier (略記: sup) は動詞・名詞に続く語の定義を表すものである。Supplier は語の後につく (例: *rjai-sei re.*)。

以下の表に出る X はそれぞれの Supplier が取る語を指す。

2.1.C mod・sup の類

mod・sup はそれぞれの関心に応じて表記が決定される。これを**類**といい、例えば hEI 類 (対象を示す sup の類) などという。

類に示される記号のうち小文字の r^{*2} と h^{*3} はそれぞれ任意の母音と子音を指し、大文字はその文字自体を指す。hEI の場合は rei, sei, dei などが当てはまることになる。

*1 sup を含めてすべて小文字で表記する

*2 rehona 母音

*3 hehona 子音

表 5 主たる Supplier の表

語	意味	用例	備考
-sy	主語定義	monai- <i>sy</i> ry.	X がいわゆる主語となる
-sei	～を	hanai- <i>sei</i> ro.	
-rei	～の	verai- <i>sei</i> vera- <i>rei</i> hyraiza.	X は名詞句でも動詞句でもよい
-rae	～から	kewai- <i>ray</i> ahyra.	
-mae	～で	wawai- <i>zay</i> iy.	X は場所
-tae	～へ	zarai- <i>tay</i> anjea.	X は場所

2.2 動詞

動詞は語幹に接尾辞 **-ai** がついた形で表される。動詞は mod と sup を持つ。

2.2.A 動詞の態

動詞のうち能動態のときは無標である。受動態のときは mod *zemi-* を動詞に付加する。使役態のときは mod *nemi-* を動詞に付加する。

- zemi-kyvenai-sy-nei minura-rei ry deria. (私の秘密が人々に知られる)
- nemi-kaahai-sy-sei re niha. (貴方は鳥を飛ばさせる)

2.2.B 繫辞 hy-

2.3 名詞

名詞は語幹に接尾辞 **-a** がついた形で表される。名詞は sup を持つ。代名詞・疑問詞もこれに従う。

2.4 形容詞

形容詞は語幹に接尾辞 **-e** がついた形で表される。形容詞は適切な sup によって付加される。

3 統語論

3.1 文全体の語順

基本的な語順は VSO である。ただし Modifier *-sy* の場所によっては VOS になりうる。主語がない (*-sy* により付加されない) 場合単純に VO のみとなる。

3.1.A 動詞のみ (V)

- *veriai*. 「起きる」
- *zarai*. 「行く」
- *ameriai*. 「泣く」

3.1.B 動詞と主語 (VS)

- *derai-sy deria*. 「人は死ぬ」 (*-sy* は主語を項に取る *sup* である)
- *benerai-sy ry*. 「私は悔やむ」
- *akyai-sy re*. 「貴方は捧げる」

3.1.C 動詞と主語と目的語 (VSO)

- *parai-sy-sei ry raipara-ri ryky*. 「私は *r3*^{*4} を話す」
- *zerai-sy-sei re ry*. 「貴方は私を愛する」
- *nemi-dai-sei-nei minura ry*. 「秘密を私に与えよ (= 教えよ)」

3.1.D 動詞と目的語 (VO)

主語がない場合、何が主語になるかは文脈に依存する。

- *rea-noadoai-sei meria*. 「星を数えましょう」
- *njy-kyvenai-sei roea*. 「迷いを知らない」

3.2 Modifier・Supplier の語順

^{*4} *raipara-ri ryky* の略